

基地関係特別委員会 会議録（要旨）

○ 開催年月日 平成 29 年 8 月 14 日（月）

午前 10 時 00 分 開会

午後 2 時 11 分 閉会

○ 場 所 第 3 常任委員会室

○ 出席委員（10名）

委員長	桃原 朗
委員	宮城 克
委員	山城 康弘
委員	濱元 朝晴
委員	桃原 功

副委員長	伊波 一男
委員	石川 慶
委員	伊佐 哲雄
委員	比嘉 憲康
委員	我如古 盛英

議長	大城 政利
----	-------

○ 欠席委員（0名）

○ 委員外議員（0名）

○ 説明員（0名）

○ 議会事務局職員出席者（2名）

課長	多和田 眞満
----	--------

議事係長	中村 誠
------	------

○ 協議案件

MV-22 オスプレイのオーストラリア東部沖合への墜落事故について

基地関係特別委員会 会議録（要旨）

平成 29 年 8 月 14 日（月）

○**桃原朗 委員長** ただいまから基地関係特別委員会を開会いたします。

（開会時刻 午前 10 時 00 分）

【協議事項】

MV-22 オスプレイのオーストラリア東部沖合への墜落事故について

- 桃原朗 委員長** 去る 8 月 10 日の委員会において桃原功委員から提案された抗議決議の文案について、まずは表題について協議していただきたい。
- 濱元朝晴 委員** 表題中の「墜落事故」という表現を「事故」に修正していただきたい。当該事故に係る市長の抗議文も「事故」と表現されている。本文中の「墜落事故」という表現も同様に改めていただきたい。
- 石川慶 委員** 本文中の「名護市安部海岸への墜落大破事故」の表現については、前回の抗議決議文に合わせ「墜落事故」とすべきではないか。また「国民を守る立場である小野寺防衛大臣の飛行自粛を求める声もむなしく、米軍のやりたい放題である」という表現は、「国や県、市が墜落の原因究明や飛行自粛を求めても米軍は無視し続け」という表現と重複していることから削除してよいのではないか。また「事故後は飛ばさせない」を「事故後は飛行させない」としてはどうか。
- 我如古盛英 委員** 「墜落」という表現を削るのであれば、本日の資料にもあるように「落下事故」としてはどうか。事故の状況が分かるような表現とすべきである。
- 伊佐哲雄 委員** 市民の皆様もわかりやすい表現とすべきであり、デッキに衝突して海に落下したという状況を踏まえ「衝突落下事故」とすべきではないか。
- 伊波一男 委員** 事実に基づき、事故の内容が伝わる表現がよいと考える。よって「衝突落下事故」のほうが、文案としてはまとまりやすいのではないか。
- 大城政利 議長** 今、絆クラブの意見について協議が行われているが、各会派それぞれ意見を持ってきていることから、他の会派の意見も伺ってはどうか。
- 桃原朗 委員長** 議長から意見のあるとおり、各会派の意見を伺いたい。
- 我如古盛英 委員** 桃原委員が作成した文案のとおりでよいと考える。
- 濱元朝晴 委員** 表題中については「事故」という表現にし、本文中で「衝突落下事故」としたほうがすっきりするのではないか。
- 比嘉憲康 委員** 表題については特にないが、本文中の「国民を守る立場である小

野寺防衛大臣の飛行自粛を求める声もむなしく、米軍のやりたい放題である」という部分は削除したほうがよいという意見があった。

- 伊波一男 委員 比嘉委員からもあった防衛大臣の部分は要らないものとする。また、その次の「政府は国民の」という部分についてもぎりぎりまで話し合いをしたが、各会派の意見も聞きながら整理してまいりたい。
- 桃原功 委員 記の部分に1つ追加をしていただきたい。ニールソン沖縄地域調整官の対応について、彼は謝罪するどころか開き直って「オスプレイは世界中で飛んでいる」と発言している。そこで記1において謝罪を求めたい。墜落したら謝罪する、墜落したら飛行させないということを強く伝えなければならない。
- 石川慶 委員 文案の修正箇所がいくつかあることから、1度会派へ持ち帰り確認させていただきたい。
- 桃原功 委員 他会派から提案された修正内容について否定はしていない。要は早目に抗議したいということと、「謝罪を求める」という文言の追加を検討していただきたいということだけである。持ち帰りも理解はするが早目にお願いしたい。
- 桃原朗 委員長 いったん休憩を入れ、絆クラブの調整後、午後2時に再開して協議を進めることとしたいがいかがか。
- 我如古盛英 委員 当該案件については来る18日に臨時会を開催する予定で進めていると思うが、手続き的にはどうか。
- 議会事務局 市長による臨時会招集告示は基本的に7日前までとなっている。今日時点で7日を切っていることから招集請求はできる限り早目に行う必要がある。また、直接要請先についてもアポ取りのため、早目に決定していただく必要がある。
- 桃原朗 委員長 可能な限り早くということもあり、絆クラブにおいて文案の修正案を作成していただき、その文案について協議を進めたいがいかがか。
- 桃原功 委員 絆クラブの修正案を協議するとなると時間がかかることが予想される。私の意見は述べたが、他の委員からあった意見についてはそれを採用しても構わない。
- 比嘉憲康 委員 桃原委員もそのように言うており、文案調整も早いのではないか。絆クラブで会派に連絡を取りながら午前中で調整が終えられないか。
- 大城政利 議長 これまでに各会派から出された意見については、この場で再度一つずつ確認したほうがよいのではないか。
- 桃原朗 委員長 確認してまいりたい。まず、表題については「衝突落下事故」としてよいか。
- 石川慶 委員 当該部分については会派へ持ち帰らせていただきたい。
- 桃原朗 委員長 当該部分は持ち帰り調整後、再度協議してまいりたい。次に「国

民を守る立場である小野寺防衛大臣の飛行自粛を求める声もむなしく、米軍のやりたい放題である」という表現を削除すべきとする意見については、そのように取り扱ってよいか。

(異議なし)

○**桃原朗 委員長** 次に記の1部分へ、謝罪を求める文言を追加する意見については絆クラブから意見のあったとおり、会派へ持ち帰り調整後、再度協議してまいりたい。次に、抗議決議、意見書のあて先については案のとおりでよいか。

(異議なし)

○**大城政利 議長** 本文中の「事故後は飛行させない」という部分について、そのままの表現であれば事故後はずっと飛行させないということになる。我々が求めるものは原因究明であり、「飛行させない」の前に「原因究明がなされるまでは」といった文言も追加すべきではないか。

○**桃原朗 委員長** 議長からの意見も含めて会派へ持ち帰り、調整後に協議を進めてまいりたい。

○**大城政利 議長** お昼まで少し時間もあることから、これまで協議した内容を文案に落とし込み、再度確認したほうがよいのではないか。

○**桃原朗 委員長** 15分程度休憩を入れて、再度文案を確認することとしたい。

○**桃原朗 委員長** 暫時休憩いたします。(午前10時45分)

○**桃原朗 委員長** 再開いたします。(午前11時00分)

○**桃原朗 委員長** これまで各委員で協議した内容については下線部のとおり文言を修正しており確認いただきたい。当該下線部分について絆クラブで会派調整後、午後に再度協議を進めてまいりたい。

○**桃原朗 委員長** 午前の会議はこれで終わり、午後は2時から会議を開きます。その間休憩いたします。(午前11時05分)

*** 午後の会議 ***

○**桃原朗 委員長** 再開いたします。これより午後の会議を進めてまいります。(午後2時00分)

○**桃原朗 委員長** 絆クラブの会派調整後の意見について伺いたい。

○**宮城克 委員** 記の部分へ「謝罪を求める」文言を追加することについて、今回は国

外で起きた事故ということもあり、そこまで強く求めるものではないとの意見が会派の大半を占めており、そのようにまとまった。それ以外の部分については修正案のとおりで問題ない。

○**桃原朗 委員長** 文案については、そのように進めてまいりたい。次に要請方法について協議していただきたい。

○**桃原功 委員** 普天間基地の所属機ということも踏まえ、第三海兵遠征軍司令官、在沖米国総領事、外務省沖縄担当大使、沖縄防衛局長の4カ所は直接要請行動としたい。それ以外は郵送対応でいかがか。

○**桃原朗 委員長** そのように進めてよいか。

(異議なし)

○**桃原朗 委員長** 本件については、協議したとおり文案内容及びあて先を決定し、本会議へ提出してまいりたい。また、要請方法については、第三海兵遠征軍司令官、在沖米国総領事、外務省沖縄担当大使、沖縄防衛局長について直接要請することとし、そのほかの機関については郵送対応とすることによいか。

(異議なし)

【協議結果】

本件について以下のとおり決定（全会一致）した。

①**件名**：普天間基地所属MV-22 オスプレイのオーストラリアにおける訓練中の衝突落下事故に対する抗議決議及び意見書

②**文案**：修正、確認したとおり

③**あて先**

抗議決議（駐日米国大使、第三海兵遠征軍司令官・沖縄地域調整官
在沖米国総領事）

意見書（内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策担当大臣
沖縄基地負担軽減担当大臣、外務省沖縄担当大使、沖縄防衛局長）

④**要請方法**：第三海兵遠征軍司令官、在沖米国総領事、外務省沖縄担当大使、沖縄防衛局長は直接要請としそのほかの機関は郵送とする。

○**桃原朗 委員長** 以上をもちまして、本日の委員会を閉会いたします。

閉会時刻（午後2時11分）